

# 悠久のオスティナート

古楽アンサンブル “La Guirlande”

## ～プログラム～

パーセル:三声の為のソナタ 第4番  
パーセル:パヴァーヌとシャコンヌ  
ウッチェリーニ:ボスカリーチェより ファンタジア  
パーセル:グラウンドによる三声のファンタジア  
パーセル:スイート ト長調  
マリーニ:パッサカリオ  
パーセル:オペラ「アーサー王」より シャコンヌ  
他

## 出演

**La Guirlande**(ラ・ギルランド)

Baroque Violin 河内知子  
Baroque Violin 稲富友有子  
Baroque Violin&Viola 岡林鮎美  
Viola da Gamba 中西歩  
Cembalo 吉竹百合子

バロック時代の定番の編成の一つである「二声あるいは三声以上の旋律楽器と通奏低音」というスタイルは、後の時代の、各声部の音域や役割に明確な違いのある弦楽四重奏とは似て非なるもので、バロック期の終焉と共にほとんど姿を消してしまいました。この、各声部のメロディが対等に絡み、ある時は競いあうように奏でられる様式はこの時代の西洋音楽の特徴の一つと言えるでしょう。La Guirlande(ラ・ギルランド)は「ヴァイオリン3本”または”ヴァイオリン2本とヴィオラ”+ 通奏低音」という、旋律楽器を弦で揃えた、関西では数少ない(もしかしたら唯一の)ユニットです。今回はイギリスバロックを代表する作曲家、パーセルと、“オスティナート(通奏低音が同じ和声進行を果てしなく繰り返す)”という当時流行していた形式の作品群を軸にプログラムを組んでみました。La Guirlande でしか出せない弦楽器の魅力を存分にお楽しみいただければと思います。

2015

11/14(土)

15:00 開演 (14:30 開場)

ノワ・アコルデ音楽アートサロン

入場料 前売り 2,500円

当日 3,000円

全席自由

お問い合わせ、チケットの御予約は

・TOONWOOD・

Tel 080-1715-4090 (9:00-17:00)

E-mail tomokoviol@yahoo.co.jp

主催: TOONWOOD

後援: 大阪音楽大学同窓会 《幸楽会》

Photo by Tomoko Kawachi